

序

生態言語学は、生態学的視点を通して言葉とそれを取り巻く社会的環境との相互作用を研究する分野である。言葉そのものは生物学的な意味での生き物ではないが、絶え間なく産出され、刻々と変化する言葉にはそれを操る人間の営みが深くかかわっている。言語の生態は、実質上人間の生態の1つの現れとして捉えることができる。言語は、音声言語にせよ書記言語にせよ、人間と環境との相互作用によって創出され、それ自体も環境の一部として人間の生態に影響を及ぼす一種の複雑な環境順応型の記号システムである。

都市の言語景観は、街中の公共空間に現れる書記言語の一形態であり、その都市の言語生態の一部として社会的環境の変化、街の変貌と共に移り変わる。時代の異なる言語景観はいかに社会の変容を映し出していたのか、言語の多様性がどのような環境で生まれ、そしていかに消えていったのか、などの問題の究明は、歴史生態言語学や歴史社会言語学における重要な課題となる。

本書は、中国の近代都市—上海の公共空間に現れる書記言語の生態の歴史を探究するものであり、主に20世紀の間に上海の都市空間に表示された言語の種類、表現の内容や文字の形態などが社会的環境の中でどのように変容したのか、さまざまな環境因子がどのように言葉の変異や変化を引き起こしていたのか、などを明らかにすることを目的とする。本書の各章は筆者がここ十数年の間に、言語学、社会学、図像学、歴史学と人類生態学などの分野に跨るトランスディシプリナリー・アプローチを導入した研究の成果集成である。

本書全体の内容は第1部「上海言語景観史」と第2部「上海道路命名史」の二部構成となっている。

19世紀中頃以降、カメラの発明、改良と実用化により、人類の文明史上はじめて、消えるはずの歴史的現象・事実の一部がビジュアル情報として蓄

積されるようになった。それにより映像分析をベースとする新しい研究分野が次々と生まれた。言語景観史の研究はその中の1つである。第1部の「上海言語景観史」では、19世紀末頃からの百年間にわたって上海の街中に現れた書記言語（店頭看板、商業広告、政治スローガン、道路標識など）の実態を記述した上で、中国語、英語、日本語、ロシア語、ドイツ語を含む多言語使用の類型を抽出し、開港、移・植民、戦争、革命と改革などの社会的生態環境の要因がいかにか都市の言語景観に影響を与えてきたかを、マクロ的全体像の展望とミクロ的ケーススタディという両方の視点を導入しながら論じている。

都市の道路名は、そのほとんどが道路の標識として公共空間に表示されるので、言語景観とは切っても切れない関係にある。歴史上の道路標識の映像資料の収集には限界があるが、われわれは写真映像と文献記載の両方の資料を通して、道路命名の実態を記述し、その歴史の変遷をたどることが可能である。第2部の「上海道路命名史」では、19世紀の中頃から20世紀末頃までの150年間の路名変遷をたどるものである。20世紀中頃までの100年間では、近代上海の路名の形成と戦争との関わり、特にアヘン戦争、アロー戦争、中日戦争、国共内戦などの地政学的環境因子が英語、フランス語、日本語の路名誕生と頻繁な路名変更に与えた影響について、そして20世紀後半の50年間では、中国の国家制度が社会主義に変更した後の政治・経済政策やイデオロギーなどの社会的環境因子の変化が路名の変化に与えた影響について、それぞれ論じている。

従来の言語学研究において、話し言葉の研究では実際の言語活動を反映するものとして音声言語のデータを重要視する傾向がある一方、書き言葉の研究では紙媒体を中心とする文献言語にフォーカスをあてる傾向がある。本書はその両者の隙間にある領域、つまり日常の社会生活に密着する生きた言葉でありながら音声データによらないもの、そして書記言語でありながら街の公共空間に顕現されるものを扱う研究である。そして、本書では分析の範囲として、言語学関連では言語の種類、表現の意味、文字の形態(字体、書式、書体)、表音文字に反映された中国語方言の音韻情報、および言語政策など

の諸側面を扱い、言語学以外では環境的影響要因として、国際関係、国内政治、社会体制、経済状況、市民生活、価値観、イデオロギーとアイデンティティなどの諸側面に及んでいる。本書の出版は、言語学を中心とする超学際研究の可能性を探る1つのモデルケースを示すもので、社会言語学、都市の言語生態史、そして言語景観史の対照研究などに有益なデータや知見を提供することになれば甚だ幸いである。

本書の出版は神奈川大学言語研究センターの出版助成を受けて実現したものである。ここで当センターのご支援に心より感謝の意を表したい。そして、本書の出版を快くお引き受けくださったくろしお出版の池上達昭氏に深くお礼を申し上げたい。

彭国躍

2022年9月9日

目次

序.....	iii
--------	-----

第1部 上海言語景観史

第1章 百年前頃の上海の景観言語と景観文字の記述	3
1. はじめに	3
2. 研究背景の概観.....	3
2.1 研究分野の位置づけ	3
2.2 先行研究の概略	5
3. 本研究の概要	6
3.1 写真資料の時代背景	6
3.2 本研究の方法	7
3.3 本研究の構成	8
4. 言語景観事例の記録と解説	10
5. 景観言語・景観文字の分析と考察	23
5.1 言語選択.....	25
5.1.1 多言語使用の実態.....	25
5.1.2 言語選択と産業・業種との関係	28
5.1.3 言語選択と路名管理.....	29
5.2 表現内容.....	30
5.2.1 構造分析	31
5.2.1.1 店名景観文の構造.....	31
5.2.1.2 店名以外の景観文の構造	36
5.2.2 意味分析	38
5.2.2.1 店名景観文の意味.....	38

5.2.2.2 店名以外の景観文の意味	40
5.3 表示形態	41
5.3.1 書体の選択	42
5.3.2 文字のサイズと配置	43
6. おわりに	44
第2章 近代上海言語景観の生態言語学的類型	45
—言語の選択、接触とアイデンティティ—	
1. はじめに	45
2. 言語景観の実態と類型	46
2.1 言語維持型	48
2.2 言語融合型	50
2.2.1 母語主導タイプ	50
2.2.2 母語補助タイプ	52
2.3 言語交替型	55
3. 生態言語学的因子分析	57
3.1 諸要素の相互関係と特徴	57
3.2 社会的環境因子の分析	59
4. おわりに	66
第3章 上海「南京路」言語景観の百年の移り変わり	67
1. はじめに	67
2. 研究の概要	67
2.1 目的と方法	67
2.2 時代区分	68
2.3 言語景観の機能分類	70
3. 歴史的考察	72
3.1 マクロの視点による分析	72

3.1.1	第一期「清末期」(1870～1911年)―形成期.....	72
3.1.2	第二期「中華民国期」(1912～1948年)―繁栄期.....	75
3.1.3	第三期「中華人民共和国前期」(1949～1976年)―激動期...	78
3.1.4	第四期「中華人民共和国後期」(1977～2013年)―復興期...	81
3.2	ミクロの視点による分析.....	83
3.2.1	邵萬生.....	83
3.2.2	先施公司.....	86
3.2.3	永安公司.....	87
3.2.4	大新公司.....	90
3.2.5	大光明劇院.....	92
3.2.6	国際飯店.....	93
4.	言語生態の環境因子による考察.....	95
4.1	戦乱の因子.....	95
4.2	国際関係の因子.....	97
4.3	社会制度の因子.....	98
4.4	政治・経済の因子.....	98
4.5	威信・ステータスの因子.....	99
4.6	言語政策の因子.....	100
4.7	書体選好の因子.....	101
5.	おわりに.....	102

第4章 上海「大世界」言語景観の百年の移り変わり 103

1.	はじめに.....	103
2.	研究概要.....	104
2.1	事例選定の理由.....	104
2.2	歴史背景と時代区分.....	104
2.3	調査の方法と手順.....	106
3.	調査の方法と手順.....	106

4. 言語景観のデータ分析	110
4.1 表示形態の変化	110
4.1.1 表示量	110
4.1.2 言語種類	112
4.1.3 字体 (繁・簡体字)	114
4.1.4 書式 (縦・横書き)	115
4.1.5 書体 (フォント)	116
4.2 表現内容の変化	116
4.2.1 社会的機能	116
4.2.2 意味的属性	118
4.2.2.1 中華民国時代	118
4.2.2.2 中華人民共和国時代	122
5. 社会的環境因子の抽出	128
5.1 国際関係の環境因子	128
5.2 政治制度の環境因子	129
5.3 経済体制の環境因子	130
5.4 言語政策の環境因子	130
5.5 価値志向の環境因子	131
5.6 市民生活の環境因子	132
6. おわりに	132

第2部 上海道路命名史

第5章 近代上海の路名と戦争

1. はじめに	139
2. 伝統的な上海路名	140
3. アヘン戦争後の上海路名	140

3.1	英米租界の路名	141
3.2	フランス租界の路名	143
4.	辛亥革命後の上海路名	145
5.	日中戦争時の路名改正	147
6.	第二次世界大戦後の路名改正	149
7.	内戦終結後の路名改正	150
8.	同一道路における命名の通時的変化	152
8.1	淮海路の改名史	152
8.2	四平路の改名史	154
9.	おわりに	156
第6章	現代上海の路名とイデオロギー	157
1.	はじめに	157
2.	道路命名のイデオロギー化	158
2.1	「政治粛清型」の路名改正	158
2.2	「プロパガンダ型」の改名運動	160
3.	道路命名の脱イデオロギー化	161
3.1	「国内地図対応型」命名法	162
3.2	「国外地名利用型」命名法	163
3.3	「科学者人名型」命名法	166
3.4	「商業広告型」命名法	167
4.	おわりに	168
第7章	上海の道路命名年表	171
	—命名史論の基礎研究—	
1.	上海道路命名年表作成の目的	171
2.	年表作成の方法	172
2.1	源泉資料	172

2.2 年表作成の原則	173
3. 上海の道路命名年表.....	174
注 釈	195
写真出典	199
参考文献リスト	207
あとがき	215
索引 (用語索引・人名索引)	217